

# チャペル週報

No. 8

2014. 5.26 ~ 5.30

イエスは言われた。  
「願いなさい。そうすれば与えられ、  
あなたがたは喜びで満たされる。」  
(ヨハネによる福音書16章24節)



西宮上ヶ原キャンパス ランパス記念礼拝堂

関西学院宗教センター

---

☆チャペル・スケジュール☆

---

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

---

- 5月26日(月) 神 有澤 慎一 (日本基督教団八尾東教会牧師)  
経 舟木 謙 (宗教主事)  
人 音楽チャペル バロックアンサンブル  
聖和 聖書物語「すぎこしの夜・紅海をわたる」  
理 前川 裕 (宗教主事)
- 
- 5月27日(火) 神 松隈 協 (高等部宗教主事)  
文 Andreas Rusterholz (宗教主事)  
社 なぜ「大学生」なのか② 吉田 寿夫 (社会学部教授)  
法 栗林 輝夫 (宗教主事)  
経 舟木 謙 (宗教主事)  
商 Jeffrey Mensendiek (宗教センター宗教主事)  
国 音楽チャペル バロックアンサンブル  
聖和 小見のぞみ (聖和短期大学宗教主事)  
総 松浦 果穂 (総合政策学部3年生)
- 
- 5月28日(水) 神 神学部教員による連続チャペル「伝道者教育の現在」中道基夫 (神学部教授)  
社 人権を考えるチャペル 村田 泰子 (社会学部准教授)  
法 木村 愛 (経営戦略研究科職員)  
経 English Music Chapel Timothy Dale Boyle (宣教師)  
商 山本 俊正 (宗教主事)  
人 市瀬 晶子 (人間福祉学部助教)  
国 平林 孝裕 (宗教主事)  
聖和 田淵 結 (教育学部宗教主事)  
理 前川 裕 (宗教主事)  
総 村瀬 義史 (宗教主事)
- 
- 5月29日(木) 神 (ランパス記念礼拝堂での商学部チャペルに合流)  
文 Andreas Rusterholz (宗教主事)  
社 卒業生からのメッセージ 山口真史 (一般社団法人new-look代表理事)  
法 音楽チャペル ハンドベルクワイア  
経 経済と人間① 東田 啓作 (経済学部教授)  
商 Bishop James E. Swanson (合同メソジスト教会監督) 於ランパス記念礼拝堂  
国 (ランパス記念礼拝堂での商学部チャペルに合流)  
聖和 聖和創立記念礼拝「神と共に働く」森本 官仁子 (大阪聖和保育園園長)  
総 大森 則良 (総合政策学部事務室職員)
- 
- 5月30日(金) 院 Jeffrey Mensendiek (宗教センター宗教主事)  
神 加納 和寛 (神学部助教)  
文 English Chapel Andreas Rusterholz (宗教主事)  
経 打樋 啓史 (社会学部宗教主事)  
人 嶺 重淑 (宗教主事)  
聖和 「わたしのままで」吉新 ばら (キリスト教教育・保育研究センター)  
理 前川 裕 (宗教主事)
- 

◇ランパス早天祈祷会 毎金曜日 8:20～8:40 ランパス記念礼拝堂 (上ヶ原)  
5月30日(金) 子どもセンターのために 芝野 松次郎 (子どもセンター長)

---

# 人とのかかわり、モノとのかかわり

鎌 田 康 男

現代の私たちはモノ、とくに人工物にあふれた社会に生きています。目を覚ましてから寝るまで、人と顔を合わせるよりは、モノに接して生きている時間の方が長いくらいです。大学へ行くときは乗り物、勉強するときはパソコン、連絡を取るときはスマホ、という具合で、人との直接のかかわりは空き時間にするものようです。その結果、人どうしのかかわりにも変化が起こりつつあります。

私たちはモノの利便性に依存し、モノから楽しさや快適さを期待します。生き物や人との関係は相手次第で、モノのように思うとおりにはいきません。モノとのかかわりが増えると共に、快適さが当たり前になって、逆に不快なこと、不快なモノを忌避する傾向が強まってきたように思えます。気持ちの悪い虫を避け、気持ちの悪い人を排除する傾向が強まったのも、そんな背景があるのかも知れません。

人間らしさの特徴とも考えられる相互信頼、友情、愛情などにかぎって、相手の心が外から見えないばかりに、予測できないこともあります。そのために恋の悩みも生じます。人とのかかわりは深まると共に喜びや幸せも大きくなりますが、逆にその関係が冷えたり、崩壊したりすることもあります。

人とのかかわりは、人間ひとり(自分だけ)では対処できないこと、予期できない不幸や事故を助け合いながら乗り越えてゆくという、人間の社会性とともに発達してきたものですから、苦しみや悲しみを分かち合うことは、人のかかわりの基礎にあるものだと思います。共に苦しみをくぐり抜け克服することに、人と人のかかわりのすばらしさがある、ということ、家族、恋人、友人、さらにゼミや部活などを通じて私たちもしばしば経験します。

しかし快適さを求めることに特化したモノとのかかわりが、苦しみを共にすることよりもお手軽に見え、人とのかかわりより優先される傾向があるのではないか — その結果、人の孤立化・孤独化が進み、人との付き合いの苦手な人が増え、それが人の孤独化とモノの関係への逃避とを強めるという悪循環をひき起こしているように思えることがあります。そのような現代に生きる私たちにとって、「マスター・フォー・サービス」は、安易に便利で楽しいことに流されるだけでなく、他の人と苦しみを分かち合い、人に仕えることによってより豊かな人間関係・社会関係を生み出すことを促すメッセージでもあるのかも知れません。

(総合政策学部教授)

## ●チャペル・オルガニスト募集

関西学院では毎年チャペル・オルガニストを募集しており、5月31日(土)にオーディションを行います。採用されますと個人レッスンを受けることができ、チャペルの奏楽をはじめ、発表会、研修会、コンサートなどを通して、教会音楽を中心とした幅広い知識、技能を身に付けることができます。

応募方法:「募集要項」「応募用紙」を宗教センター(吉岡記念館1階)、神戸三田キャンパス事務室(アカデミックコモンズ1階)で受け取り、内容を記入した「応募用紙」はその事務室に提出してください。また、電子メールの添付ファイルでも受付します。「募集要項」「応募用紙」がHPからダウンロードできます。

関西学院大学→宗教センター→ニュース  
教学Webサービス:お知らせ→その他

応募期限:5月29日(木) 16:50

お問い合わせ・資料請求:吉岡記念館事務室宗教センター

電話:0798-54-6018、E-mail:organist@kwansei.ac.jp

## ●ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスの正門に入って右手に見えるチャペル「ランバス記念礼拝堂」では、礼拝はもちろん、コンサートや式典、講演会、卒業生の結婚式などが行われています。春学期は、関学を代表する音楽団体による恒例のヌーンコンサートが開かれています。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

5月28日(水) 関西学院バロックアンサンブル

6月2日(月) 関西学院大学応援団総部吹奏楽部

6月4日(水) 関西学院ハンドベルクワイア

6月9日(月) 関西学院聖歌隊

6月11日(水) 関西学院ゴスペルクワイアPower Of Voice

いずれも12時50分~13時20分

ところ:ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

主 催:宗教センター・宗教音楽委員会

## ●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを実施します。(18:00~18:20 1405教室)

主題:「建学の理念」

メッセージ:

5月29日(木) 舟木 謙(大学宗教主事)

## ●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室内の宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

## ●使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

## ●盲導犬育成のためご協力をお願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室ははじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。